

あ い す み ち ょ う

藍住町

藍住町歴史館「藍の館」
来て、見て、aiのある町 あいずみ



奥村氏から寄贈された旧屋敷。室内の様子を見学することも可能



手軽にできる藍染め体験は人気のひとつ

本町は町名の由来となった「藍」の一字が示すとおり、江戸時代から明治30年代まで阿波藍の一大産地として広く知られていた。藍住町歴史館「藍の館」は、昭和62年に大藍商であった奥村武夫氏から旧屋敷や文書などを寄贈されたのを機に、全国でも珍しい藍の専門資料館として平成元年8月に開館した。現在、藍などの天然染料が見直されている中で、藍染め体験や民族資料の見学ができ、地元はもろろん全国的にも人気が高い施設である。

【問い合わせ先】

藍住町歴史館「藍の館」 TEL088-692-6317



【問い合わせ先】

藍住町吉野川河川敷運動公園
パークゴルフ場 TEL088-693-1020



家族(3世代)でプレーすることも可能

藍住町吉野川
河川敷運動公園
パークゴルフ場
打って、歩いて、楽しく健康

平成21年10月、名田橋近くの吉野川河川敷運動公園にパークゴルフ場がオープン。国際パークゴルフ協会認定コースが3コースが27ホールあり、県内屈指の本格的なパークゴルフ場である。パークゴルフ場では用具の貸出しも行っており、年齢や性別を問わず、誰でも気軽に楽しむことができる。ボールが飛び上がることもなく安全で、家族3世代でのプレーも可能。

DATA

総人口 33,647人
世帯数 12,456世帯
面積 16.27km²
人口密度 2,068人/km²

